



平成 28 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社サハダイヤモンド  
代表者名 代表取締役社長 姜 杰  
(コード: 9898、東証 JASDAQ)  
問合せ先 代表取締役副社長 井上 喜明  
(TEL. 03-3846-2061)

## 当社株式の「業績」基準に係る猶予期間からの解除に関するお知らせ

当社は、平成28年3月期の営業活動によるキャッシュ・フローがプラスを計上いたしましたことから、「業績」基準に係る上場廃止の猶予期間から解除されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 「業績」基準に係る猶予期間からの解除について

当社は、平成 24 年 3 月期から平成 27 年 3 月期までの 4 期連続して営業利益及び営業活動によるキャッシュ・フローの額が負の状態になったことから、有価証券上場規程第 604 条の 2 第 1 項第 2 号に定める上場廃止に係る猶予期間入りしておりました。

本件につき、本日、平成 28 年 3 月期の有価証券報告書を提出し、営業活動によるキャッシュ・フローがプラスを計上いたしましたので、本日、株式会社東京証券取引所より、「業績」基準に係る猶予期間入り銘柄からの解除について発表がありました。

#### 2. 今後の見通し

当社グループは主に以下の施策を実施し、経営基盤の安定と継続的な業績の向上を図ってまいります。

##### ① 新規事業への取り組み

国内での新たな事業として、訪日外国人向けに免税品の販売を目的とした事業の実現に向けて努力してまいります。

##### ② ダイヤモンド研磨事業の強化

ロシアの子会社（公開型株式会社サハダイヤモンド）が所有している、ロシア（サハ共和国）でのダイヤモンド原石購入権と、ダイヤモンド研磨工場が有している設備およびダイヤモンド研磨技術をより有効に活用できるよう、市場調査を行い、より業績に寄与できるよう努力してまいります。

##### ③ 内部統制制度の充実

財務報告に係る内部統制の重要性を認識し、外部の専門家の活用も含め必要な人材を確保し、適切な内部統制の整備及び運用を図ってまいります。

株主の皆様をはじめ関係者の皆様には多大なご迷惑とご心配をおかけしたことをお詫び申し上げます。当社グループは、今後とも株式会社東京証券取引所 JASDAQ 市場における上場を維持するように、より一層の経営努力を図っていくとともに、適時・適切な情報開示を行ってまいります。

株主、投資家の皆様ならびに関係者の皆様には、今後とも格別のご支援、ご高配を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

以 上